

Health & beauty

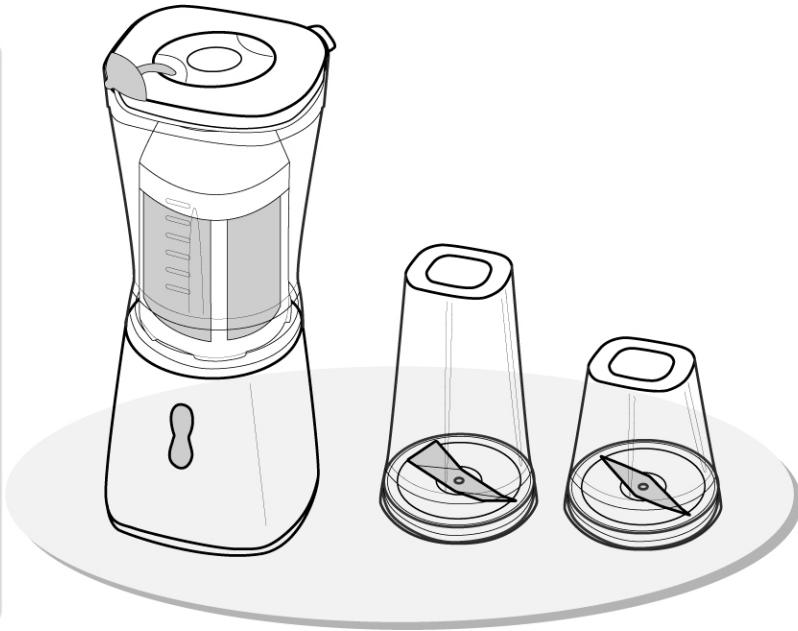
BONABONA



ジューサーミキサー
品番 BH-J58
取扱説明書

もくじ

| | |
|----------------|----|
| ◆安全上のご注意 | 2 |
| ◆ご使用にあたってのお願い | 4 |
| ◆各部の名称 | 6 |
| ◆取り外しかた・組み立てかた | 7 |
| ◆使いかた | 9 |
| ◆お手入れ | 14 |
| ◆保管 | 16 |
| ◆消耗・交換部品 | 17 |
| ◆修理を依頼される前に | 18 |
| ◆仕様 | 19 |
| ◆保証とアフターサービス | 20 |



このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

●この商品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用の前に「取扱説明書」を最後までよくお読みください。

●お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保存してください。

この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源、電圧が異なりますので使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずお読みください。また、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

* ここに示した注意事項は、本製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を『警告』と『注意』に区分しています。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

| | |
|-------------|---|
| △ 警告 | 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| △ 注意 | 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。 |

図記号の意味と例

| | |
|---|---|
|  | ○記号は、「してはいけないこと」を意味しています。 図の中に具体的な禁止内容(左図は分解禁止)が描かれています。 |
|  | ●記号は、「しなければならないこと」を意味しています。 図の中に具体的な指示内容(左図は差し込みプラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。 |

△ 警告

| | | | |
|--|--|---|--|
|  禁止 | 幼児の手の届く範囲で使用しない 感電・けがの原因になります。 |  禁止 | カッターの刃に直接手を触れない けがの原因になります。 |
|  禁止 | 本体のすきまにピンや針金などの異物を入れない 感電やけが、火災の原因になります。 |  ぬれ手禁止 | ぬれた手で、差し込みプラグを抜き差ししない 感電の原因になります。 |
|  使用禁止 | 電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。 |  禁止 | カッターや回転部を露出したままで運転しない 運転中にふたを開けたり容器の中に手や指、スプーンなど調理材料以外のものを入れない けがの原因になります。 |
|  使用禁止 | 交流 100V 以外では使用しない 火災・感電の原因になります。 |  プラグを抜く | お手入れの際は必ず差し込みプラグをコンセントから抜く 感電やけが、やけどの原因になります。 |
|  水ぬれ禁止 | 本体を水につけたり、水をかけたりしない ショート・感電・火災の原因になります。 |  禁止 | 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 |
|  禁止 | 製品に乗ったり傾けたりしない けがの原因になります。 |  プラグを抜く | 異常時(こげくさいなど)は、運転を停止して差し込みプラグを抜く 異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。 (→20 ページ参照) |
|  分解禁止 | 改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(→20 ページ参照) | | |

⚠ 注意

| | |
|---|---|
|  <p>不安定な場所には置かない 倒れたりしてけがの原因になります。</p> |  <p>ときどきは電源コンセントやプラグの点検を コンセントにほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。差し込みプラグが外れかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆思わぬ事故を防ぐために・・・ ●コンセントの周りにほこりをためないようときどき掃除をする。 ●差し込みプラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。 ●コンセントや差し込みプラグに異常がないか確かめる。 |
|  <p>差し込みプラグを抜くときには電源コードを持たずに、必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜く コードが劣化してショートや発火の原因になります。</p> |  <p>使用中に移動させない 倒れたりしてけがの原因になります。</p> |
|  <p>容器やふたの取り付け取り外しをするときやお手入れするときは差し込みプラグをコンセントから抜く 感電・けがの原因になります。</p> |  <p>30°C以上の材料を入れない 容器割れによるけがの原因になります。</p> |
|  <p>運転中に容器の取り付け取り外しをしない けがの原因になります。</p> |  <p>運転中にふたを開けない けがの原因になります。</p> |

ご使用にあたつてのお願い

事故やけがなどを防ぐために、必ずお守りください。

【お願い】

●安全上のご注意をよくお読みください（→2～3ページ参照）

本製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容ですので、必ずよくお読みください。

●パック用としてお肌にご使用の際は、ご使用前にお肌に合うかお試しください。お肌に合わない場合はご使用を中止してください。

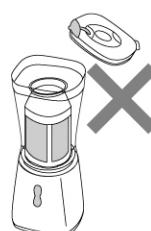
●ジュースやスープなどは、体調に合わないときは飲用を中止してください。

本体にセットしたカップの中に手や指を入れない。
けがの原因になります。



お手入れの際は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてカップを本体から取り外してください。

運転中にジューサーカップふたを外したり、
ふたを外したまま運転しない。
けがの原因になります。
中の食材が飛び散る原因になります。



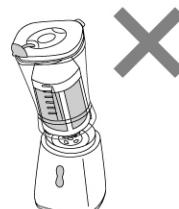
ジューサーカップふたは、お手入れのとき以外は外さないでください。

カッターの刃に直接触れない。
けがの原因になります。



カッターの刃は鋭利です。直接手で触れないでください。

運転中にカップを取り外さない。
カップを取り付けないで操作しない。
けがや故障の原因になります。



けがや故障などを防ぐために、必ずお守りください。

👉【お願い】

●定期的にお手入れを（→14～16ページ参照）

汚れたままで使用を続けると、ジューサーミキサーとしての性能が発揮できなくなるだけでなく故障・不衛生の原因になりますので、ご使用のたびにお手入れしてください。

本体を不安定な場所に置かない。

本体が倒れ、けがや故障の原因になります。



水平で安定した場所で、
使用し、運転中は本体と
カップをしっかりと支えてください。

60秒以上連続して運転しない。

故障の原因になります。

👉 12ページ参照



60秒以上、連続して運転すると、内部のモーターが過熱して故障の原因になります。

人がよく通るところで使用しない

ぶつかったり、電源コードに引っかかったりすると、本体が倒れ、けがや故障の原因になります。



多湿で水がかかる恐れがあるところで使用しない。

感電・故障・火災の原因になります。

使用禁止食材を使用しない。また、カップのFULLラインを超えて食材を入れない。

故障の原因になります。

👉 10ページ参照

本体と容器をしっかり押さえながら運転する。

けがや故障の原因になります。

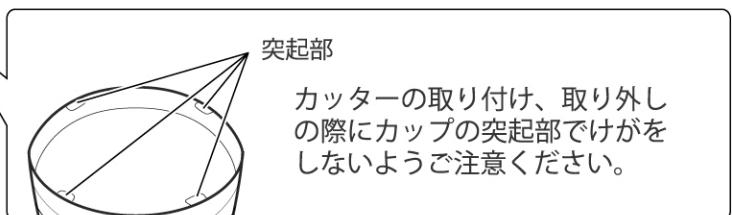
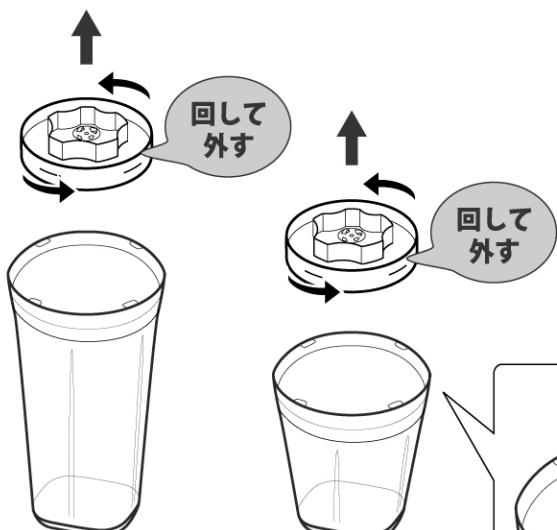
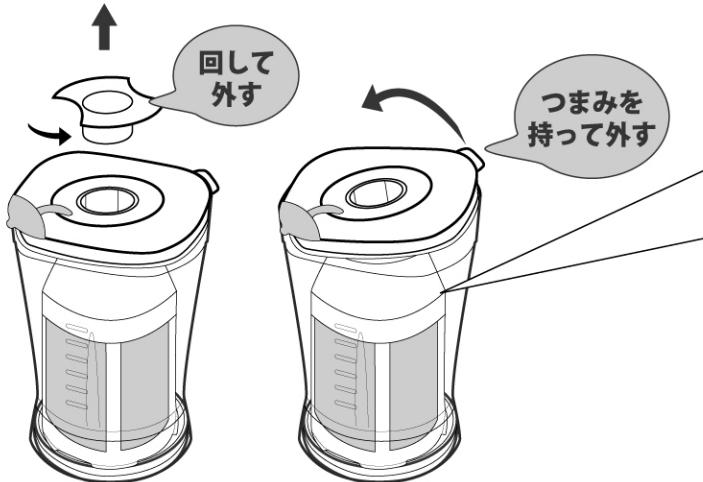
👉 12ページ参照

各部の名称



取り外しかた・組み立てかた

■ 取り外しかた

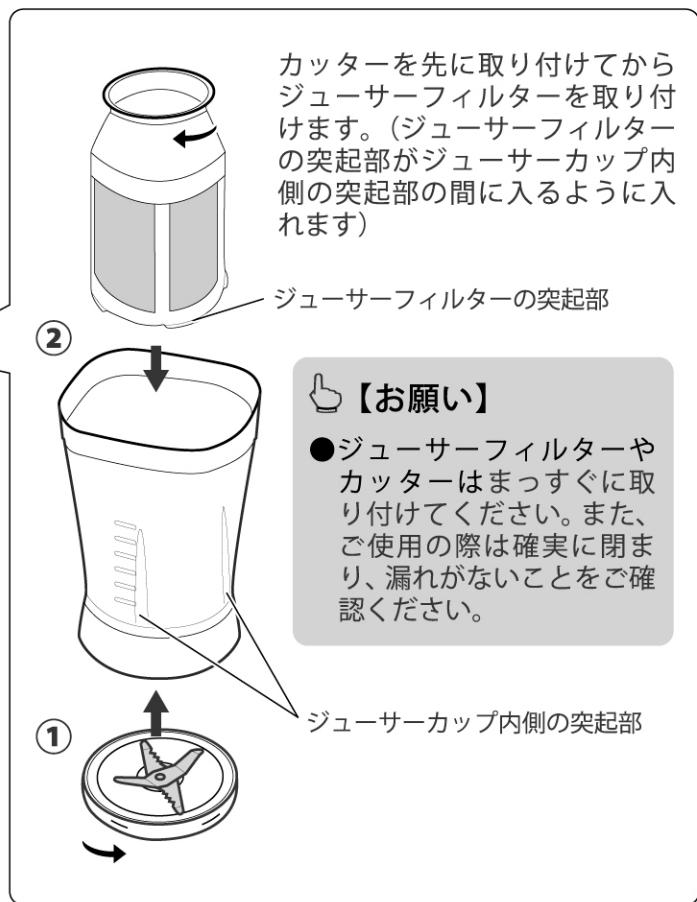
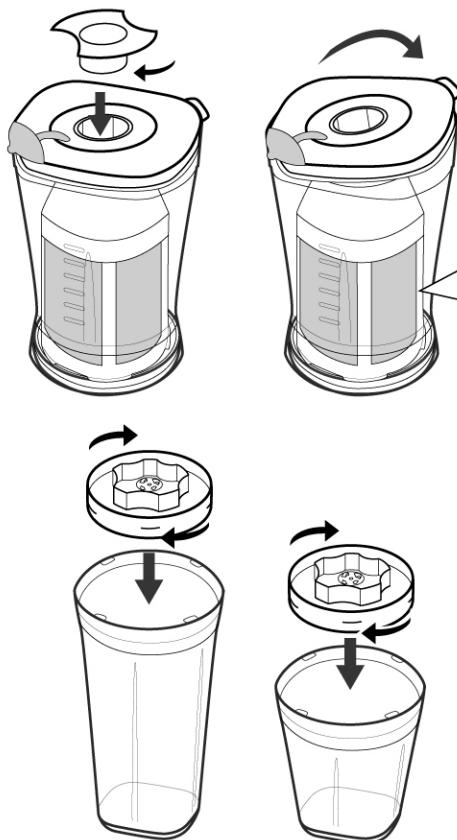


【お願い】

- カッターの刃の部分には直接手を触れないようにご注意ください。
けがの原因になります。

取り外しかた・組み立てかた

■組み立てかた



カッターの刃は3種類あります。
それぞれ、用途に応じて付け替
えてご使用になれます。

(レシピを参考にご使用ください)

ご使用になれない食材について
は10ページをご参照ください。



パックカッター

(主にパック用の食
材をかくはんする
ときに使用します)

【例】
いちごとはちみつの
しっとり美肌パック



粉碎カッター

(主にミル用の食
材を粉碎するとき
に使用します)

【例】
中華風ごまドレッシ
ングのゴマの粉碎



ミキサーカッター

(果実などを碎い
てかきませるとき
に使用します。)

【例】
セロリとにんじん
のジュース

【お願い】

- カッターの刃の部分には直接手を触れないようにご注意ください。
けがの原因になります。

使いかた

【お願い】

●はじめに本体以外（カップやジューサーフィルター、カッターなど）を洗ってからご使用ください。（→14～16ページ参照）

1

レシピを参考にして、材料を入れる
カップを用途に応じて用意します。



ジューサーカップ

ジューサーカップの組み立て方
は8ページをご参照ください。
繊維質や粉碎された種などをこす場合は
ジューサーフィルターを取り付けてください。
ジューサーカップの適用容量は
約600mlです。調理の分量により
カップを使い分けてください。



カップL



カップS

調理の分量により
カップを使い分けて
ください。
カップL：約200ml
カップS：約100ml

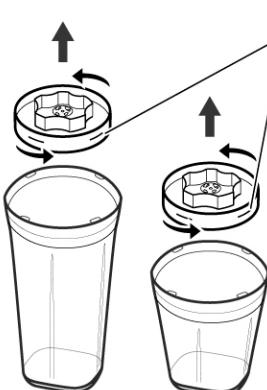
2

材料を入れるカップの準備をします。



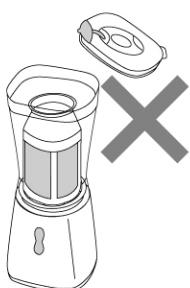
ジューサーカップふたの投入口ふたを取り外します。
ジューサーカップふたにパッキンが取り付いていることをご確認ください。

ジューサーパッキン



カッターパッキン

カップL、カップSは、
それぞれのカッターを取り外します。
カッターにパッキンが取り付いていることをご確認ください。



ジューサーカップふたを外して食材を入れたり手を入れたりしない。
けがの原因になります。

使いかた

3

材料を準備します。

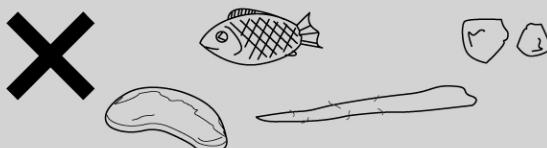
2cm 角を超えない大きさになるように下準備してください。



レシピ参照

【お願い】

- 次のような食材は使用しないでください。故障の原因になります。

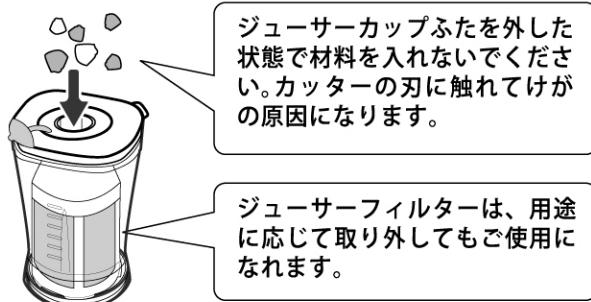


◆使用禁止食材の例

- 肉・骨のある魚など
- 粘りけの強いもの（とろろいも・ゆでたいも・生わかめなど）
- かたい食材（冷凍食材・鰹節・ざらめ・漢方薬・ロックアイスなど）
- 2cm 角を超える大きさの食材
- あたたかい食材

4

用途に応じたカップの中に材料を入れます。



ジューサーカップふたを外した状態で材料を入れないでください。カッターの刃に触れてけがの原因になります。

ジューサーフィルターは、用途に応じて取り外してもご使用になれます。

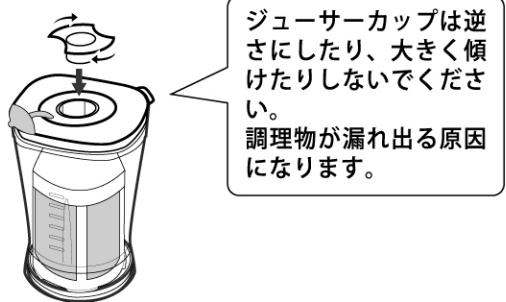


FULL (フル) ラインを超えて食材を入れない

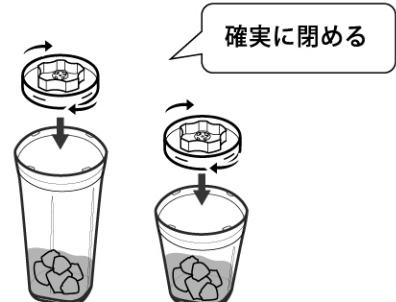
FULL (フル) ライン

5

ふたを閉じます。



ジューサーカップは逆にしたり、大きく傾けたりしないでください。
調理物が漏れ出る原因になります。

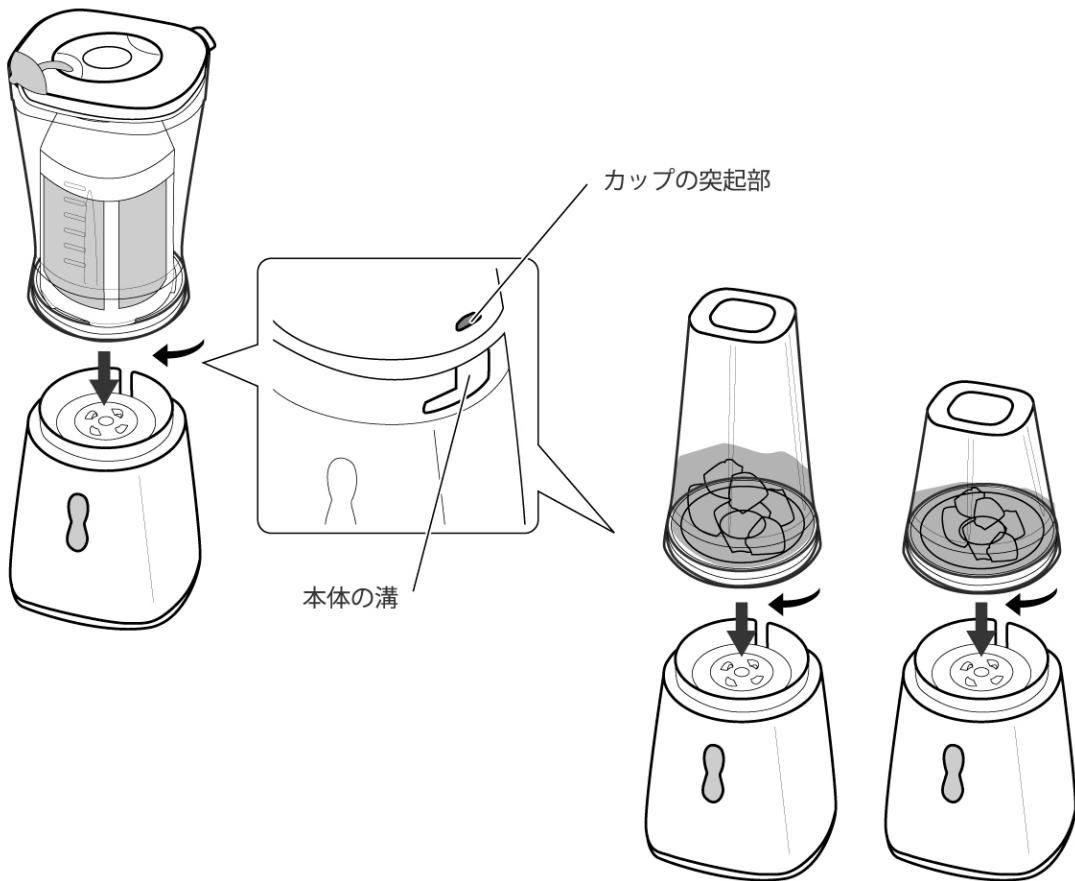


確実に閉める

6

カップを本体にセットします。

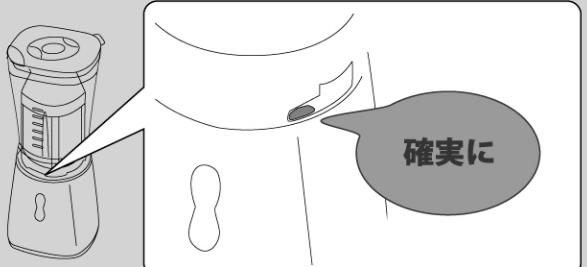
本体の溝にカップの突起部(4ヶ所)を合わせながら本体に載せて、右まわりに止まるまでしっかりと回してセットします。



【お願い】

- カップは確実に本体にセットしてください。本体にしっかりセットされていないと安全装置が働いて、運転できません。

(カップにカッターがしっかりと取り付けられていないと正しく本体にセットできません)



使いかた

7

差し込みプラグをコンセント（交流100V）に確実に差し込みます。

ぬれた手で差し込みプラグの抜き差しをしない

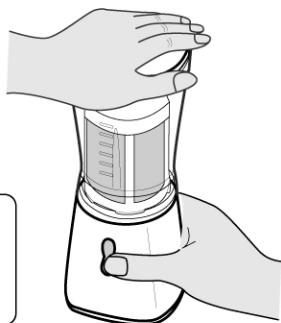


8

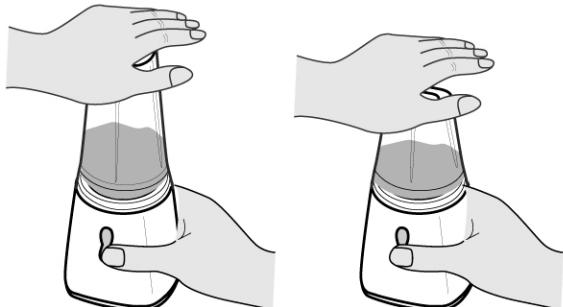
本体とカップを図のようにしっかりと支えながら「強」ボタンまたは「弱」ボタンを押して調理します。
ボタンを押している間だけ運転します。



調理に必要な運転時間は付属のレシピをご参照ください。



ボタンを押している間だけ運転します。



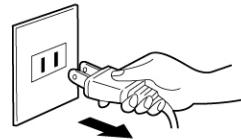
【お願い】

- 必ず上からカップを押さえながら運転してください。
- 異常音がしたり振動が大きいときは運転をやめ、食材の量や水分を調整してください。
- ボタンは60秒以上連続して押し続けないでください。故障の原因になります。
- 連続運転は60秒以内にし、60秒以上使う場合は約1分間休ませてください。
- 食材を入れずに空運転はしないでください。故障の原因になります。
- 本体の安全装置が作動して運転が停止した場合は、約1時間待ってから再度運転を開始してください。

9

調理が終わったら、差し込みプラグをコンセントから抜きます。

ぬれた手で差し込みプラグの抜き差しをしない

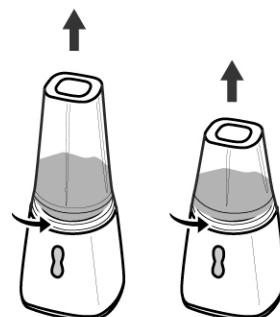


10

カップを本体から取り外します。



取り外したジューサー カップを傾けたり逆さにしないでください。調理物が漏れ出る原因になります。



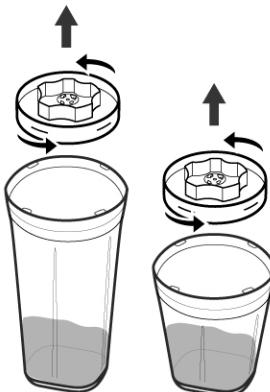
11

調理物を取り出します。



注ぎ口のキャップを開いて調理物をそぎます。
そぐ時にカップを傾け過ぎないようにご注意ください。
調理物が漏れ出る原因になります。

カップL、カップSは、それぞれのカッターを取り外して調理物を取り出します。



【お願い】

●調理が終わったらお手入れしてください。(14 ~ 16 ページ参照)

お手入れ



お手入れの際は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
感電やけがの原因になります。

【お願い】

- シンナー、ベンジン、アルコール、漂白剤、ミガキ粉、たわしなどは使用しないでください。
- ドライヤーなどで乾燥させないでください。
- 食器洗い機、食器乾燥機などは使用しないでください。
- つけ置き洗い、熱湯消毒はできません。
傷つき・変質・変色・故障の原因になります。

1

差し込みプラグをコンセントから抜きます。

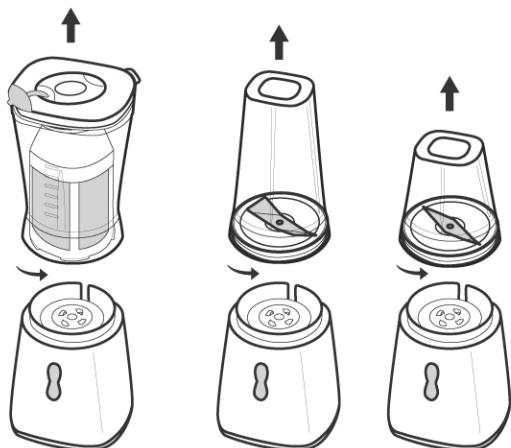
ぬれた手で差し込みプラグの抜き差し
をしない

必ずコンセント
から抜く



2

本体から容器を取り外します。



4

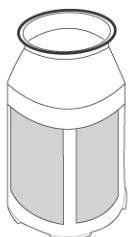
水を浸し、よくしぼったやわらかい布で本体の汚れをふき取ります。

本体は水洗いできません



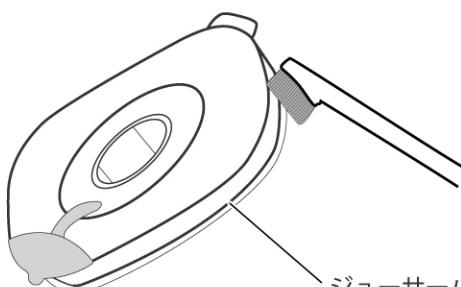
5

ジューサーカップ、カップL、カップSは、それぞれ取り外して、食器用洗剤などを使用してスポンジで洗います。(取り外し、組み立ては7~8ページをご参照ください)



注ぎ口のキャップ
は取り外せません

ジューサーパッキンは、毛先のやわらかいブ
ラシなどで汚れを落としてください。

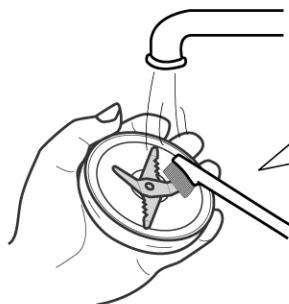


お手入れ

6

カッターをお手入れをするときは、刃で手を切らないように注意して、食器用洗剤などを使用して毛先のやわらかいブラシなどで洗います。

洗ったあとは、ふきんなどで水分を拭き取ってください。



カッターは水の中につけて洗わないでください。



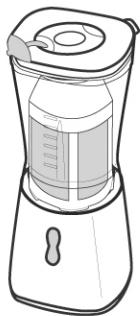
カッターの刃は鋭利です。直接手を触れないでください。



カッターパッキンを取り外したり取り付けたりするときは、カッターの刃に直接手を触れないようご注意ください。
また、パッキンはねじれた状態で取り付けないでください。漏れの原因になります。

保管

長期間ご使用にならないときは、差し込みプラグをコンセントから取り外し、よく乾燥させて保管してください。カッターはカップに取り付け、カップ用キャップで保護して保管してください。



カップ用キャップ（共通）

【お願い】

- カッターだけで保管しないでください。
- 保管する前に本体および容器や付属品のお手入れをしてください。（→14～16ページ参照）

消耗・交換部品

消耗・交換部品のお求めは、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにご連絡ください。
(→20 ページ参照)

| 名 称 | 品 番 |
|-------------------------|------------|
| カップL | EX-0301-00 |
| カップS | EX-0302-00 |
| ジューサーカップ | EX-0303-00 |
| 粉碎カッター（パッキン付） | EX-0304-00 |
| ミキサーカッター（パッキン付） | EX-0305-00 |
| パックカッター（パッキン付） | EX-0306-00 |
| スプーン | EX-0307-00 |
| ジューサーフィルター | EX-0308-00 |
| パック用ブラシ | EX-0309-00 |
| カップ用キャップ | EX-0310-00 |
| ジューサーカップふた（投入口ふた、パッキン付） | EX-0311-00 |
| カッターパッキン | EX-0313-00 |

修理を依頼される前に



修理技術者以外の人は分解したり修理をしない

火災、感電、けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。

修理サービスを依頼される前に次の点をお調べください。

ボタンを押しても運転しない

カップが本体に正しくセットされていますか。

差し込みプラグをコンセントに差しみましたか。

カップを本体に正しくセットしてください。

電源コードの差し込みプラグをコンセント(AC 100V)に差し込んでください。

11 ページ
参照

12 ページ
参照

使用中に運転が止まる

材料が硬かったり多すぎたりしていませんか。

調理できない材料が入っていませんか。

安全のためモーター保護装置が働いています。一旦材料を取り出し、種類・分量を調整して、約1時間後に運転を再開してください。

12 ページ
参照

調理物がもれる

◆ジューサーカップをご使用の場合

ジューサーカップふたや、投入口ふた、注ぎ口のキャップが正しく閉じられていますか。

カッターが正しく取り付けられていますか。

ジューサーカップふた、投入口ふた、注ぎ口のキャップをしっかりと閉じてください。

(ジューサーカップを大きく傾けたり逆さにすると漏れの原因になります)

10 ページ
参照

◆カップL、カップSをご使用の場合

カッターが正しく取り付けられていますか。

カッターをカップに正しく取り付けてください。

10 ページ
参照

パッキンが正しくついていますか。

パッキンを正しく取り付けてください。

15,16 ページ
参照

修理サービスを依頼される場合は「保証とアフターサービス」(→20ページ)をご覧ください。

仕様

| | | | |
|---------|--|----------|------------------------------|
| 品 番 | BH-J58 | 外 形 尺 法* | 112 (W) ×112 (D) ×300 (H) mm |
| 電 源 | AC100V 50-60Hz | 質 量* | 1.3Kg |
| 消 費 電 力 | 140W | 電源コードの長さ | 約 1.3m |
| 適 用 容 量 | ジューサーカップ：約 600ml カップL：約 200ml カップS：約 100ml | 安 全 装 置 | サーモスタット |

* 外形寸法／質量はジューサーカップ使用時

保証とアフターサービス

1 この製品には保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3

保証期間後の修理は・・・

販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

この製品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー 八潮サービスセンター

〒340-0801 埼玉県八潮市八條1477 (名鉄運輸 八潮営業所内)

TEL.048-933-3388 / FAX.048-933-3372

営業日 月曜～金曜 (但し、祝日は除きます。)

お電話受付時間 9:30～17:00

愛情点検

長年ご使用のジューサーミキサーの点検を!



このような症状はありませんか?

- 電源を入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐさまご使用を止めいただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。



株式会社 シー・シー・ピー

本 社：〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

大阪支店：〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-8-14 肥後橋SKビル4階

TEL. (03) 5806-3507(ダイヤルイン)

TEL. (06) 6444-2122 (代)